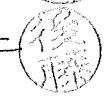


監査報告書

2023年5月20日

社会福祉法人 日本キリスト教奉仕団
理事長 渡辺 教 殿

監事 西原 良信 
監事 後藤 有二 

私たち監事は、2022年4月1日から2023年3月31日迄の2022年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方針により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

なお、社会福祉事業法施行規則第二条の二十七第三項の規定により、新型コロナ感染症の拡大等のため、監査の時期・回数・時間などに一部制約を受けざるを得なかつたことを申し添えます。

2 監査の結果

（1）事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

3 その他

監事の活動報告及び所見は別紙「監事活動報告書」をご参照ください。

以上